

看護小規模多機能型居宅介護
ケアホーム希望

希望
のぞみ



ニュース

Vol.101 令和4年2月号

(株)つつじヶ丘在宅総合センター
〒182-0006
調布市西つつじヶ丘2-19-6
第三コーポ横田 1F

☎ 03-5315-5722



やっと 天国の妻のもとに行いけたね

Tさんとの付き合いは 25年。私が病院の看護師をしていた頃に 入院患者として知り合って以来の付き合いとなる。私はその後、病院を辞め 在宅看護、介護の 会社を立ち上げた。Tさんは、いつか自分たち夫婦が世話になるからと、ずーっと 連絡を欠かさずにしてきていた。

平成20年、妻が認知症となり 介護をしていくのが大変になっても、まだ自分で介護をするのだと頑張っていたが、妻の主治医から「共倒れになってしまう」との連絡があり、Tさんを何とか説得して ようやく妻は ケアホーム希望を利用することになった。それから 3年、妻は色々な病気が見つかり、入退院を繰り返すこととなり、その度に 病気も認知症も悪化していった。

Tさんは、妻の介護をするため ケアホーム希望に泊まり、口の中のケアや おむつ交換まで 一緒に ふらふらになりながらも続けた。

平成27年2月9日、妻は 78年の人生を終えた。Tさんは 食事もせず、自分も早く妻のもとへ行きたいと家族や周囲を困らせた。葬儀の日、お坊さんに「そんなことでは妻は成仏できない」と、きつく言われ、気持ちを立て直し、今度は夫が ケアホーム希望を利用するようになった。少しずつ 職員やみんなに励まされ、元気になっていった。91歳の 誕生日を迎えた日、「妻が亡くなってから こんなに自分が長生きするとは思わなかったよ…」と言った。その後も、時々妻の話を笑顔でしていた。そんな Tさんも少しずつ 体力が低下し、食欲がなくなり食べる量が減り、動くことも困難になった。寝て過ごす時間が増え、「歳には勝てないな。早く妻のところへ行きたい」が、口癖になった。

令和 4年 1月1日、病むこと数日にて 眠るように愛する妻のもとに旅立って逝った。

ケアホーム希望を利用する
人たちへ

ケアホーム希望へ通ってくる人

泊まっている人

訪問してもらっている人

皆さん、ここでは みな子どもです

スタッフの皆さんは

父であり、母です

いつも皆さんの様子を見守っています

悪いことをしたら

怒られます (やさしく)

良いことをしたら 褒められます

ここは 楽しいところですね

ケアホーム希望 バンザイ！

Tより

Tさんが生前より書き留めていたノートに書いてあった言葉



節分



鬼は外



福は内

「福は内！」はおかめの「福」を表しています



おかめは別名「お福」とも呼ばれ縁起が良い顔とされています

お誕生日



おめでとう
ございます!



祝平寿

元気に
90歳の誕生日を
迎えることが
できました
皆さんに
祝ってもらえて
嬉しいわ



お誕生日 おめでとうございます

のぞみ 希望 日誌

私は2月8日に階段を踏み外して転落し、右手首を骨折。某大学病院を受診したが、コロナの関係で数ヶ月待ちとのことで受け入れてもらえず、H病院へ1泊2日の入院で手術をしました。

知っていますか？ 高齢者に多い骨折は… ① 大腿骨折 ② 橈骨骨折 だそうです…。私は②の橈骨骨折をし全身麻酔で手術をしました。目が覚めて気づいた時はベッドの上でした。

入院中にビックリしたのは、高齢者が毎日 ひっきりなしに転倒して、救急車で搬送されてくるのです。

私の隣のベッドの人も一人暮らしの高齢者で、自宅で転倒し2日間も連絡が取れず、廊下で倒れていたところを発見されたそうです。

超高齢化が進み、コロナで医療が逼迫している中、入院を受け入れてくれる病院が少なく救急車が到着しても搬送できずにいる現状があります。

私も含め…転倒にはくれぐれも十分注意しましょう。



転倒注意!

金沢 二美枝